

2027年国際園芸博覧会(GREEN×EXPO 2027) アクセシビリティプロジェクト 協賛募集概要

本プロジェクトでは、「GREEN×EXPO 2027 を誰もが安心・快適に過ごすことができるアクセシビリティ」の実現に向け、共創パートナーを募集します。

GREEN×EXPO 2027 では、国・地域、文化、人種、性別、世代、障がいの有無にかかわらず、本博覧会を訪れる全ての人々が安心・快適に過ごすことができるよう配慮した整備・運営を目指しています。また、本取り組みを通じて、持続可能な未来の実現と、誰一人取り残されない社会の形成に貢献していきます。

<協賛内容> ※ 下記に関わらず、その他協賛アイデアも募集しています。

・ アクセシビリティの共創に関する資金提供

GREEN×EXPO 2027 が目指す[アクセシビリティに関する取り組み](#)への資金協賛による共創を求めます。

・ 情報アクセシビリティ協賛

GREEN×EXPO 2027に関する必要な情報に誰もがスムーズにアクセスし、安心して来場できる環境を整えるため、情報提供や ICT ツールの共創を求めます。

例① : バリアフリーマップ、センサリーマップ、触地図、翻訳案内機器、案内アプリ 等

例② : 来場前から会場での流れや体験内容が事前に理解できる社会学習ツール

(紹介動画、わかりやすく説明したガイドブック 等)

・ 移動支援に関する協賛

車いす利用者や移動に不安のある方など、多様な来場者が安心かつ快適に会場内外を移動できるよう、企業・団体等の皆さまとの共創を求めます。

例① : 福祉車両、パーソナルモビリティ

例② : 車いす、ベビーカー

例③ : 移動支援サービス 等

・ 来場者が安心できる環境整備に関する協賛

発達障がいや感覚過敏のある方、車いす利用者など、多様な来場者が、安心かつ快適に過ごせる環境整備に向け、企業・団体等の皆さまとの共創を求めます。

例① : BOX 型カムダウン・クールダウンルーム、センサリールーム(スヌーズレン)

例② : 移動式バリアフリートイレ

例③ : 設備・備品(各種諸室に設置するもの 等)

・ 誰もが楽しめる・体験できるプログラムに関する協賛

障がいのある方も気軽に参加・体験できるプログラムや、参画できる企画を募集します

インクルーシブな運営ノウハウやコンテンツ開発力を持つ企業・団体等の皆さまとの共創を求めます。

例：ユニバーサルツーリズム、体験型イベント 等

<留意事項>

- ・ 所定の提出書類の様式に加え、協会との協議内容を踏まえた協賛企画書(様式任意)をご提出ください。
- ・ 協賛申込者と協会にて協賛内容を調整し、協会において協賛者の選定を行い、協賛者を決定します。

◇アクセシビリティプロジェクトに関する問い合わせ・申し込み先

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

サステナビリティ推進部 サステナビリティ推進課 アクセシビリティ担当

住 所：〒231-0013 横浜市中区住吉町 1-13 松村ビル本館

E-mail：accessibility@expo2027yokohama.or.jp

◇協賛制度に関する問い合わせ先

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 事業部 事業企画課 協賛担当

住 所：〒231-0013 横浜市中区住吉町 1-13 松村ビル本館-

E-mail：sponsorship@expo2027yokohama.or.jp

◇アクセシビリティに関する取組み

<https://expo2027yokohama.or.jp/about/accessibility/>